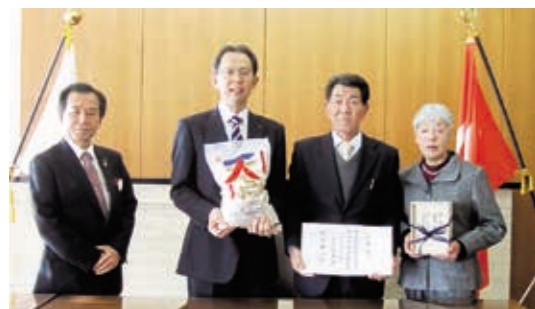




おばあちゃんありがとう

園児たちと 楽しくクリスマス会

12月17日、国見の里でクリスマス会が行われました。今回はくにみ幼稚園の園児が訪問し歌を披露しました。園児と入居者のほかデイサービス利用者が一緒に「雪」を歌い交流を深めました。また国見の里新人職員によるよさこいは迫力があり大変賑わいました。当日は雪景色ということもあり素敵なクリスマス会になりました。



内堀知事に「天のつぶ」を贈る朽木夫妻

新嘗祭「天のつぶ」を 県知事に報告

12月19日、10月に皇居で行われた新嘗祭に「天のつぶ」を献上した朽木勝之、京子さん夫妻と太田久雄町長が、県庁を訪れ内堀雅雄知事にコメ農家最高峰の栄誉を報告しました。報告に際し、朽木さんは内堀知事に県オリジナル品種「天のつぶ」を贈り、「米価が下がり、先行きに不安があるが、試行錯誤しながら頑張っていきたい」と力強く話しました。



あれ、ピエロさん？あんだも、食べっかい？

仮設忘年会 全国各地のお鍋、ごちそうさまでした。

12月19日、仮設入居者の合同忘年会が開催されました。忘年会は全国曹洞宗青年部が主催、町社協の共催で仮設住宅に住む32の方が参加されました。くじ引きや利きリンゴ・カラオケなど催しがたくさんありました。参加者は全国各地の美味しいお鍋やお酒でおなかを満ちし、1年を締めくくる楽しい忘年会となりました。



「花いかだ」などの楽曲を披露

子どもたちによる邦楽発表会 「若い芽のコンサート」

12月20日、古典鑑賞会が主催した「若い芽のコンサート」が観月台文化センターで開催されました。子ども和楽器体験教室生による琴や三味線の発表を中心に、若柳流宝松会の日舞など18演目が披露されました。今年は、新たに公民館事業の阿津賀志学級とくにみ女性教室生も合同で琴の演奏を披露し、来場者の目と耳を楽しませました。



左：民生児童委員の松浦光子さんと右：多勢幸子さん

まごころも添えて 「おせち」の配達

12月25日、国見町赤十字奉仕団、国見町社会福祉協議会が町内の一人暮らしの高齢者におせち料理を用意し、各地区の民生児童委員の協力を得て171世帯へ届けました。おせちの他に佑武館剣道場の子どもたちが書いた年賀状や手作りの箸袋を添えてあり、高齢者の方たちの心が暖まる「おせち」となりました。



交通事故防止に全力をつくします

年末年始における 事件事故防止活動出動式

12月9日、福島北警察署桑折分庁舎において、年末年始における事件事故防止活動出動式が行われました。国見・桑折両町の交通・防犯の関係者が出席し、交通事故を防ぎ、地域の安全を守る決意を新たにしました。その後、コープマートやハシドラッグの駐車場でチラシを配り、買い物客へ交通安全や防犯の推進を訴えました。



小さなお客様も大満足のおそば

地蔵庵そば祭り 今年も美味しいお蕎麦になりました

12月14日、小坂・太田川ふれあいセンターで地蔵庵そば祭りが行われました。当日は200食のそばが用意され、また、そば粉入りの大判焼きも一緒に振る舞われました。雪も降る寒い日でしたが、たくさんの来場者がありました。おいしいおそばの他に会場ではそば打ちの実演披露や石臼体験もあり、目でも楽しむことができました。



そこそこそこ、あー、難しいな

木と森の大切さと役割学ぶ 国見町ファミリー緑の教室

12月14日、観月台文化センターで国見町緑化推進委員会が主催した「ファミリー緑の教室」が8家族21人が参加し、開かれました。木や森に関する講義やクイズを行ったり、間伐材による木工クラフト体験をしたりして、木や森の役割、自然と人間の共生の大切さを学ぶことが目的の事業で、今年で4回目です。中には、子どもより一歩懸命になるパパもいて、会場内にはぎやかな声と木づちの音が響いていました。



町長賞に輝いた、国見小学校5年佐藤由唯さん

税の作品コンクール 表彰式

12月15日観月台文化センターで、平成26年度国見町小中学生「税の作品コンクール」の表彰式が児童、保護者、関係者等が出席し行われました。今年は書の部221点、標語の部171点の応募があり、太田町長の式辞の後、審査会で決定した14人に対し賞状等が手渡されました。お礼の言葉は県北中学校佐藤里奈さんが述べました。



初めての ケーキ作りに にこにこね

一足早い 手作りのクリスマスケーキ

12月17日、上野台仮設住宅で入居者が参加し、クリスマスケーキ作りが行われました。クリスマスケーキを作るのは、初めての方ばかり。様子をうかがっていると、恐る恐る手をだしてクリームを塗り、飾りつけでイチゴを並べたら・・・世界に1つだけの手作りクリスマスケーキ。出来ばえにうっとり入居者でした。

